

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	神奈川県
政令指定都市名	
取組市町村名	平塚市立港小学校
取組団体・企業名	
取組の名称	We Love シイラプロジェクト
実施時期	令和5年4月～11月
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	平塚市ではシイラが水揚げされるものの、小さいものには値段がつかなくなったり廃棄されてしまったりすることに課題があります。そこで課題を解決するために、平塚市立港小学校では、総合的な学習の時間において、シイラを地元で消費するためにどうしたらよいか考え、平塚市漁業協同組合や店舗の協力を得ながら、シイラを美味しく食べる方法をPRし、地域を活性化する取組を行いました。シイラの特徴を知り、漁業者の思いを知ったり、飲食物として提供する時の工夫を調べたり、地域の特産物としてPRするために何が必要か考えるなどを、横断的に学習することができました。平塚市漁業協同組合と地元の釣り船屋さんのご厚意で、港小学校の5年生は乗船体験及びヒラメの稚魚放流を行っています。その中で漁業に興味を持った5年生から「平塚でどんな魚がとれるのかもっと知りたい」「平塚漁協が何をしているか知りたい」という意見が出て、平塚市漁業協同組合と交流し、シイラプロジェクトという未利用魚に対する取組を知りました。児童たちも「平塚を盛り上げるプロジェクトに関わりたい」という意見が出て、5年生の総合的な学習の時間で『We Love シイラプロジェクト』が始まりました。定置網にかかって年間約7トン水揚げされるのに、廃棄されることも多いシイラのおいしさを知ってほしいと、「平塚でシイラが食べられる、買えるお店を増やす」を目標に、広報・開発チーム、営業チーム、イベント・給食チームに分かれて活動しました。6年生になっても活動を続け、広報・開発チームはオリジナルキャラクターの考案や、ポスターを地域に掲示、シイラソングの放送、シイラゲームを作成し下級生と遊んだり、レシピ本を作成したり、X（旧ツイッター）での宣伝活動も行いました。営業チームは市内の飲食店にシイラを使ったメニューの提供を呼びかけ、応じた10店舗が各店舗に合わせたメニューを提供しました。また、スタンプラリーを実施し、考案したキーホルダーやステッカーなどのシイラグッズを景品にしました。イベント・給食チームは栄養士と相談して児童がアイデアを出し合い、給食でパンにシイラのから揚げとゆでキャベツを挟み、タルタルソースをかけたシイラバーガーの提供が実現しました。保護者や地域の方を招いた11月の活動報告会では、平塚市漁業協同組合の協力のもとシイラの解体ショーや動画の放映も行いました。

